

市民の笑顔が広がる 南九州のリーディングシティ

 広報 都城

MIYAKONOJO

12

December.2024

[Vol.228]



特集

SPECIAL FEATURE

関之尾公園再生から
始まる —

都城



10月5日 自作ロケットで都城から宇宙へ



宇宙産業への理解を深めるため、小・中学生を対象にモデルロケット教室を都城高専で開催。児童や生徒らが自ら制作したロケットが空高く打ち上がると、会場では大きな歓声が上がりました。



10月6日 ハロウィーンで彩られるまちなか



まちなか広場や千日通り、^{しょうごじ}攝護寺前^{まるマルシェ}でハロウィーンをテーマに開催されたmallmall marche。ハロウィーン仕様に装飾された会場は、さまざまなキャラクターに仮装した来場者でにぎわいました。



10月12日～26日 ユニークなかかしが勢ぞろい



創意工夫を凝らした手作りの「かかし」を展示するかかしフェスティバル。会場の山田町一堂ヶ丘公園には、個性豊かなかかしが一面に立ち並び、訪れた人々を楽しませていました。

02 まちの話題

04 特集 SPECIAL FEATURE

関之尾公園再生から始まる――

14 まちの記憶を未来につなぐ

16 「都城へ帰りたい」を全力でサポート！

18 STOP！水道管凍結

19 12月4日～10日は人権週間

20 INFORMATION(市からのお知らせ)／
年末年始のごみなどの収集

26 1月は償却資産の申告月です／
建物の新築などの届け出・固定資産の減額制度

27 地域おこし協力隊便り／安全・安心情報／
読者のお便り

28 企業の力／今月の読者プレゼント

29 美術館情報／歴史探訪／
都城島津伝承館だより

30 Let'sみやこんじょい／おすすめ図書／
まちなかdeわくわく

31 都城フィロソフィ／届けたい都城の風景／
私の夢／現住人口／編集後記

32 市美展

今月の表紙 COVER



五感で楽しむ、自然と歴史の絶景めぐり

関之尾公園内にあるスノーピーク都城キャンプフィールドでは、電動アシスト自転車（Eバイク）のレンタルサービスを実施中。キャンプを楽しむ場だけでなく、本市の美しい自然や歴史ある街並みを体感できる貴重な機会も提供しています。自由気ままなサイクリングで心地良い風や季節を肌で感じながら、自分だけの絶景を見つけに行きませんか。



10月19日

戴灯式で看護への決意を新たに



都 城看護専門学校の1年生27人が、戴灯式に臨みました。学生たちは手に持ったろうそくに火をともし、「誇りを持って看護の道を進み、患者様に寄り添いたい」と決意を新たにしました。



10月20日

足立梨花さんが新テニスコート完成に駆け付ける



都 城運動公園テニスコートの完成を記念し、オープニング式典とスペシャルイベントを開催。タレントでソフトテニス経験者の足立梨花さんが始球式を行い、完成に花を添えました。



10月26日

大きな一口、肉の喜び



日 本一の肉のまちをPRする焼肉カーニバルが、観音池公園自由広場で開催。来場者は、華やかなステージイベントなどを楽しみながら、炭火で焼いた肉をおいしそうにほおばっていました。



10月13日

目の前で繰り広げられる見事な包丁さばき



公 設地方卸売市場で市場まつりを開催。模擬競りやステージイベントなどが行われ、マグロの解体ショーでは、目の前で繰り広げられる職人の見事な包丁さばきに拍手が湧き起こりました。



10月13日

仲間とともに果敢に頂点を目指す



高 専ロボコン九州沖縄地区大会が早水公園体育文化センターで開催され、都城高専の2チームが出場。観客は、アイデアと技術が詰まったロボットが繰り広げる試合展開に釘付けになりました。



10月13日

食の祭典に子どもも笑顔いっぱい



道 の駅都城^{ニグル}NiQLLで、宮崎牛・松阪牛・神戸ビーフと市内4蔵元の焼酎が一度に楽しめるマルシェを開催。来場者は、極上の肉と香り高い焼酎に舌鼓を打ちながら笑顔を見せていました。

関之尾公園 再生から 始まる――

都

都市の観光地といえ
ば真っ先に名前が挙

がる関之尾公園。雄大な霧
島ジオパークに囲まれる同

公園では、「日本の滝百選」

に選ばれている「関之尾滝」

や、長い年月をかけて火山

の噴火や清流でできたと

される国の天然記念物「関

之尾甌穴群^{おうけつ}」など固有の自

然景觀に目を奪われます。

また、地元産品を販売する

「滝の駅せきのお」や、宿泊

施設「関之尾緑の村」など

を備え、観光名所として名

をはせてきました。宿泊体

験や夏休みの遊水、知人の
案内など、市民の皆さんそ
れぞれの思い出もあるこ
とでしょう。

一方で、滝の見学とトイ
レ休憩を短時間で済ませる
「通過型」の団体客が多く、
施設の老朽化も相まって、
市を代表する景勝地であり
ながら地域の活力に十分寄
与できていない状況が続い
ていたことから、市として
も打開案を模索していまし
た。このような中、アウト
ドア用品メーカー「スノー
ピーク」に関之尾公園のリ



リニューアル計画についてアドバイスを求めたことをきっかけに、状況は好転していくことに。

高品質なキャンプ用品で知られるスノーピーク。熱心なファン「スノーピーカー」に支持される革新的な製品の展開や全国各地でキャンプフィールドの運営などを行っています。キャンプと地域産業を結び付ける地方創生も全国各地で実践している同社。これらの知見を生かし、関之尾公園全体の豊かな自然を余すことなく楽しんでもらうことをコンセプトに、本年4月27日、「通過型」から「滞在型」への移行を目指して同公園はリニューアルオープンしました。

リニューアルには、市や同社に加え、関之尾公園がある庄内地区住民も参画。元来、住民主体の活動が盛んな同地区では、リニューアルを地域活性化の起爆剤とすべく、さらに活動を活性化させています。

自然を感じながら心豊かなひとときを過ごせる関之

尾公園。宮崎市から訪れた友人を案内していたのは、市内在住の吉住玲音さん（上写真手前）です。吉住さんは「自然あふれる公園を散策したり、レストランでテイクアウトしたコーヒーを飲んでくつろいだり。緑の中で自然と心がほぐれ、久しぶりに会う友人と楽しくお喋りできました」と笑顔を見せてくれました。

今回の特集では、生まれ変わった関之尾公園を紹介するとともに、その波及効果などについて住民や事業者の声を聞き、専門家にもインタビューを行いました。さらに、キャンプや散策、食事など、さまざまな目的で公園を訪れている人たちの笑顔をカメラに収めました。市民の皆さんが胸を張って自慢できる関之尾公園。本特集でその魅力が少しでも伝わることを願っています。

◎問い合わせ

みやこんじょPR課

☎ 23-2615

秘書広報課

☎ 23-3174



* snow peak

MIYAKONOJO

Campfield

スノーピーク都城キャンプフィールド

◎場所 関之尾町6615-2

◎営業時間 10時～18時
水曜定休

◎問い合わせ ☎57-8881



関之尾滝

滝の前の吊り橋からは壮大な滝を間近に見られます。落水の飛沫と太陽光が作り出す虹が見えることも。



庄内川・関之尾甌穴群

川底に広がる世界最大級の甌穴群。庄内川の水流と朝靄が織りなす幻想的な風景も見どころです。

滝を見て散策をしたり、ストアで
買い物をしたり、レストランやカフェで
ゆっくりとくつろげたり。
お気に入りの過ごし方を
見つけたら来ませんか。



スノーピーク都城

一丸賢人さん、高橋弥生さん、田中芳正 店長

「庄内川の朝靄がかかる
光景が忘れられない」と語る
スノーピーク地方創生コ
ンサルティングの若松隆一
シニアマネージャー。4年
前に関之尾公園内で1泊2
日のモニタリングキャンプ
を体験した若松さんは「宿
泊してこそその魅力を新たに
数多く発見した」と振り返
ります。同公園再生には、
整備段階から若松さんをは
じめとしたスノーピークス
タッフが運営予定者として
関与。「開発ありきではな
く、今ある自然を楽しんで
もらう」ことを念頭に、公
園の地形や自生の植物を生

自然と人の新たな物語

若松 隆一
シニアマネージャー

スノーピーク地方創生コンサルティング





1
モバイルハウス「住箱 -JYUBAKO-」
著名な建築家・隈研吾氏とスノーピークの共同開発。木のぬくもりを感じながら快適に過ごせます。



2
コテージ
テントを持っていない人も自然を満喫できるコテージ。屋外デッキからの絶景をお楽しみください。



3
ストア
南九州初のスノーピーク直営店。店舗限定品や地元特産品など、都城の魅力が詰まった商品がそろっています。



4
レストラン～Blue Bird dining～
焼きたてのパンや地元食材を楽しみながら、童話「青い鳥」のように「小さな幸せ」を見つけられる空間です。



5
スノーピークカフェ
名産品「都城茶」と地元食材にこだわった自家製スイーツがおすすめ。ふわふわのドーナツは大人気メニューです。



6
キャンプフィールド
開放的な川沿いのキャンプサイト。関之尾滝を眺めながらキャンプを楽しむ区画もあります。



かしてキャンプサイトや直営店、遊歩道をバランス良く配置しながら、リニューアルが進められました。

若松さんが語る関之尾公園の一番の魅力とは、十人十色のお気に入りの場所が見つかること。生まれ変わった同公園を前に、若松さんは「いわゆる絶景スポットをピンポイントで巡るのではなく、ゆっくり滞在すること、季節や天候、時間帯によって変わる自然景観に出会ってほしい」と力を込めます。また、同公園の大きな特徴は、キャンプをする人もしない人も1日中楽しめる点。キャンプフィールドのほかに宿泊施設であるコテージやモバイルハウスの設置など、スノーピークとしての初の試みも複数あります。

「市民の皆さんにとって関之尾公園が、親戚や知人などが都城を訪れた際に連れて行きたい自慢の場所になってほしい」と願いを込める若松さん。自然と人が織りなす新たな物語が、関之尾公園から始まろうとしています。



関之尾公園で、思い思いの最高を

リニューアルに伴い、過ごし方の幅が広がった関之尾公園。泊まるも
 良し、散策するも良し、思いっきり走り回るも良し。さまざまな過ごし
 方で関之尾の自然を満喫する皆さんの笑顔をお届けします。



※紙面に収まりきらなかった
 皆さんの笑顔を市公式
 YouTubeで公開中



4



2



古賀 正則 さん
美香 さん (玉名市)

キャンプをきっかけに 都城のファンに

キャンプを通して、年齢も職業も違う仲間が数多くできました。また、スノーピーク都城のオープン以来、足しげく通い、すっかり都城のファンに。地元の酒屋さんとも懇意になり、鶏肉の魅力にも取りつかれています。

家族で自然を 感じられる場所

明るくリニューアルされていて、子どもを連れてきやすくなりました。日常の喧騒から離れてくつろぐにはぴったりの場所。キャンプ気分が気軽に楽しめるコテージなどに泊まり、ゆっくり自然を感じたいです。



豊増 尚美 さん
めぐみ さん (祝吉地区)



1・3・4・10・11・13・14 キャンプフィールド、2・8・9・12 ストア前公園、5 観光ガイド「むかえびと」の皆さん、6 カフェ、7 広縁



1自然いっぱいの庄内の魅力を堪能できるフットパス、2Eバイクで関之尾公園を飛び出してサイクリング、3自然の中でナチュラルワインを楽しむ「盆ナチュラル」、4・5庄内地区の歴史や食文化を生かした子どもたちの田舎暮らし体験、6都城の食と焼酎を堪能できるSHOCHU CAMP



スノーピーク都城
アドバイザースタッフ
泉田 詩音 さん

関之尾公園から
都城の魅力を高める

地域を 活性化する 人たちがいます

関之尾公園リニューアルを起爆剤に、庄内地区の活動は活性化しています。「地域全体を活性化させたい」思いを共にする皆さんに話を聞きました。

都城の第一印象は「活気ある元気なまち」。個性豊かな店が数多くあるのが魅力の一つだと感じていて、この活気を関之尾にも取り込めないうかがえました。

まずは、スノーピークの感謝祭「雪峰祭」に併せて「関之尾マルシェ」を企画。地域の事業者を知るために、お客様がおすすめする店やMallmallのまちな

かマルシェに足を運びました。そこで出会った、関之尾を元気にしたいという思いに共感してくれた事業者さんたちの協力を得ながら、10月には3回目のマルシェを開催。今後も定期的にイベントを開催していく

ことで、関之尾のにぎわいを庄内地域全体の活性化につなげたいと考えています。

また、キャンプ場でありながら市街地に隣接している、まちと密接につながることでできるのもスノーピーク都城ならではの強み。ゆくゆくはまちなかや市内の他の地域も巻き込んだ「まちそとマルシェ」を実現するのが目標です。

開業直後のこのにぎわいを継続・発展させるには地域の皆さんの力が欠かせません。地域全体で一つになって観光を作り上げ、関之尾から都城の魅力をさらに高めていくことを目指しています。



NPOのイベントには多くの子どもたちが参加

地域に集まる注目が活動の追い風に

旧持永家(町家カフェもちなが邸)を拠点に、地域の歴史や食を活用した新たなコミュニティの創造を目指すNPO法人を運営しています。長年、地域に根差した活動に取り組んできましたが、関之尾公園リニューアルで今、庄内地区が注目されていることを実感しています。この機会に、さらに若い人や子どもたちなど次世代に輪を広げていきたいです。



NPO法人
手仕事舎そうあい
かも 蒲生 芳子 代表



庄内地区まちづくり協議会
朝倉 脩二 事務局長

地域の力で広がる交流の輪

庄内地区では、コミュニティバス運行をはじめ「自分たちでできることは、自分たちでやろう」という意識が根付いています。関之尾公園を訪れる人たちに霧島山や庄内川の美しい風景を感じてもらい、庄内地区の魅力にも触れてもらえるよう、フットパスの取り組みを始めました。スノーピークとの連携をさらに深め、地域活性化につなげていきたいです。



霧島山と庄内地区の街並み



スノーピーク都城主催のイベントに商工会で出店

足を止めたくなる元気なまちに

関之尾公園リニューアルをきっかけに、商工会も「まちが元気になるないと、人も来てくれない」という思いで、マルシェやイベント出店など新たなチャレンジを始めました。ここ数年で、マインドもより一層前向きに変わってきたように思います。庄内地区は、自然豊かで街並みも素敵な場所。ぜひ多くの人に足を止めてもらい、地域の魅力を感じてほしいです。



庄内商工会女性部
(燗製工房 Yokoyama)
横山 ルミ 部長



安藤酒店
安藤 幸恵 さん

キャンプを通じて焼酎の魅力を発信

当店では、イベント出店やキャンプ専用焼酎「ゆらり。」の開発など、焼酎の魅力を伝える取り組みに力を入れています。関之尾公園リニューアル後は、SNSを見て焼酎を買いに立ち寄ってくれるキャンパーも増えつつあります。今後も同公園内で開催するSHOCHU CAMPなどのイベントを通して、焼酎の魅力を広めていきたいです。



SHOCHU CAMP (焼酎を楽しむイベント) でふるまわれた市内蔵元の焼酎



関之尾公園内で子ども自転車を体験

関之尾公園×自転車で忘れられない思い出を

雪峰祭への出店やEバイク体験会のサポートなどを通じて、訪れる人たちに自転車に触れるきっかけづくりを提供しています。自然をダイレクトに感じられることはもちろん、通りすがりの人と話したり、新しいお店を見つけたりとさまざまな出会いがあるのも自転車ならではの。関之尾公園での新しい過ごし方として、自転車の魅力を発信していきたいです。



しゃらくやりんてん
車楽屋輪店
のした 野下 誠 さん
絵美子 さん

関之尾公園の新しい物語

—あなたも主人公に—

時代とともに変化する観光のあり方。正解がないからこそ、人を惹きつけるには、地域の実情に応じた創意工夫が必要です。関之尾公園はどのような可能性を秘めているのでしょうか。2人の専門家にインタビューを行うとともに、市担当者の思いを聞きました。

地域間で連携し、周遊性を高める仕組みづくりを

都城市のみならず県を代表する景勝地である関之尾公園。私も家族で訪れたことがある思い出深い場所の一つです。その関之尾公園が、スノーピークのキャンプフィールドとしてリニューアルされたことは、本県の観光業界でも大きなトピックでした。

旅行者一人当たりの消費額が低い本県では、「泊まってもらおう」「食べてもらおう」仕組みづくりを地域内のみならず地域間で構築していくことが肝要です。関之尾公園が地域の観光の核となり、地域内外との連携を強くすることで観光客の周遊性が高まることを期待しています。今年度開通予定の都城志布志

道路により、鹿児島県域と都城の距離はさらに近くなります。関之尾公園が都城の観光の間口となることで、志布志港を通じて、鹿児島だけでなく関西からの観光誘致も可能でしょう。また、自然豊かな霧島ジオパーク内に位置するというつながりを生かし、西諸県地域や鹿児島県の大隅地域との連携も十分可能ではないでしょうか。

奥ゆかしい県民性からか、「宮崎には何もないよ」と言いがちな私たちですが、そんなことはありません。まずは、市民・県民一人一人が地元の観光地に愛着を持ち、その魅力を外に発信していくことが大切だと思います。



宮崎県観光協会
総務企画・スポーツランド推進局
秋岡 敬信 局長

自然と人の調和 関之尾公園が新たな輝きを放つ



南九州大学環境園芸学部
環境園芸学科
平岡 直樹 教授

これまでの関之尾公園は、施設の老朽化に加え、樹木が育ちすぎて陽が当たらず暗いイメージがありました。日本の気候では、植物に手を入れず放置すると過剰に繁茂し、景観の乱れだけでなく、病害虫の発生や安全性の問題も生じる可能性があります。人の手が入らないありのままの自然が、必ずしも私たちがイメージする美しい自然景観であるとは限りません。リニューアルでは滝や川への眺望を重視しながら、自然にも適切に手が入りました。結果、木々の間から太陽の光が差し込み、ストアやコテージなどの建築物から眺める風景は、きらめくような美しさを見

せてくれます。この美しい景観を維持するには、今後もメンテナンスが必要で負担もあるかと思いますが、継続的な取り組みが望ましいでしょう。

また、関之尾公園を含む周辺地域は子どもたちにとっても自然学習の場として最適な場所です。豊かな自然の中で、フィールドワークや自然観察、自然体験などを通して、「自然を守り、大切に作る心」が学べます。さらに、幼少期の思い出は、大人になったときのふるさとの思い出にもつながるでしょう。都城を離れたとしても、関之尾公園が故郷と人々を結ぶ架け橋になることを期待しています。



1 スノーピーク都城関之尾公園入口、2 リニューアルの中心となった市担当者（左から橋口信一主幹・原口文代部長・西田暢副主幹）、3 スノーピークスタッフ・レストランスタッフ・市担当課（みやこんじょPR課）職員・市観光協会職員

観光の新たな可能性を拓くために



観光スポーツPR部
原口 文代 部長

青島や霧島温泉郷など名だたる観光地の間に位置する関之尾公園。長年、短時間の休憩場所と捉えられている面がありました。市の観光を推進するために、「どうにかしたい」と検討を重ねる中、縁あってスノーピークと共にリニューアルに取り組むことに。同社選定の決め手は、「関之尾の魅力を最大限伝えられる設計」「地元のを大切に作る姿勢」「キャンプ場運営の実績」の3点でした。

コロナ禍を挟み長期化した計画期間中、スノーピークや地元関係者などと喧々諤々の議論を重ねま

した。重視したのは地域との共生。地域に愛されない施設は長続きしません。また、地元産業の振興にもつながる取り組みも模索する中、10月には市内蔵元とスノーピークが共同開発した焼酎や梅酒を発売。願っていた夢が叶い喜びもひとしおでした。一方で、これはあくまでスタート。今後もさまざまな人たちと連携し、地域の資源を磨き上げ、観光の可能性を切り拓いていきたいです。



商品発売をSNSで発信

関之尾公園で新しい物語を紡ぎませんか

地域の熱意や行政の実行力に、関之尾の魅力を存分に引き出す企業のビジョンが掛け合わさって実現した、今回のリニューアル。立ち寄り、滝を眺めるだけの観光地ではない、さまざまな過ごし方ができる「特別な場所」が私たちのまちに誕生しました。

朝靄をたたえた庄内川を眺め、コーヒを片手にゆったりと過ごす朝。

関之尾の空気を胸いっぱい吸い込みながら、緑の中を散歩する昼下がり。

遠くに滝の轟きを聴きながら、はぜる焚き火の炎を見つめる夜のキャンプ。

十人十色の過ごし方ができる関之尾公園で、これから訪れる人たちによってさまざまな物語が紡がれるでしょう。

関之尾公園の新しい物語はまだ始まったばかり。もっとこの場所を愛し、誇り、私たち自身でその1ページを紡いでみませんか。



題字：都城商業高校3年藤岡佑成さん（プロジェクトリーダー）

本市では、中心市街地の空き店舗解消などに加え、まちなかの賑わい創出のため、地域プロジェクトマネージャーの池田浩二さんがさまざまな取り組みを行っています。

今回は、高校生と連携した「紙漉き文化再生プロジェクト」を紹介します。

◎問い合わせ 秘書広報課
☎23-3174

紙漉き文化再生へ

市内でも特に紙漉きが盛んだった姫城地区の下長飯町。戦後に紙の需要が高まり、同町では一時期30軒もの紙漉きを営む家が立ち並びました。その後、機械化が進み大量生産が可能となったことで、手漉き和紙の需要は激減。昭和35年頃には同町のほとんどの紙漉き業が廃業し、その営みは途絶えてしまいました。

少ない資源を循環させて効率的に活用していく循環型社会への移行が求められる昨今。かつて市内で盛んだった紙漉きを文化として

再生させることは、廃棄物の再利用や新たな価値の創出につながる可能性もあります。そこで、池田さんと環境教育推進校に指定されている都城商業高校がタッグを組み、同校3年生11人をメンバーとする「紙漉き文化再生プロジェクト」が5月にスタートしました。

紙漉きを学び、触れる

紙漉きに関する情報が少ない中、メンバーはまず和紙の歴史文献を調査。また、県内唯一の紙漉き職人である福田雅美さんの協力を得て、その技術を学んだ。和紙をテーマに都城工業高校生がデザイン監修し、福田さんも携わった「ホテル TERRASTA」の部屋を見学したりと、紙漉きや和紙を知って触れることからスタートしました。

フィールドワークやワークショップを实践

三股町の地域団体の協力の下、和紙の原料となる楮が沖水川河川敷に自生して

歴史や風土を見直すと見えてくる「まち」の魅力

「みんなが歩きたくなるまち」を目指し、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。重視しているのは「まちの記憶」です。どこのまちも同じような街並みが広がる中で、その土地の歴史や風土の中にこそ、まちの個性や住民の愛着につながるもの

が眠っていて、それがまちの価値や魅力に結び付くと考えています。

若い力で地域の文化の再生を目指す本取り組みが「まちの記憶」を継承し、地元の自然や産業との掛け合わせで都城の未来にどのような形で芽吹いていくのか楽しみです。



池田 浩二さん
市地域プロジェクトマネージャー



1紙漉き文化再生プロジェクトメンバー（都城商業高校3年：上段左から木村夏蓮さん、清水鈴菜さん、廣川凜さん、岸良侑奈さん、内村美玲さん、三好瑠夏さん、陣之内さくらさん、下段左から津隈獅子空さん、鬼塚仁さん、藤岡佑成さん、内村心響さん）と池田さん（左上）、福田さん（右上）、北郷さん（右下）、2沖水川河川敷で自生する梶を初めて目にする、3小・中学生を対象としたワークショップを開催、4焼酎の廃棄物や花屋で廃棄される花、粉碎した廃棄ガラスを使用した和紙、5福田雅美さんから紙漉き技術を学ぶ、6昭和時代の紙漉きの様子



いるのを初めて目にしました。また、焼酎の製造過程で出る廃棄物を和紙に生かすため柳田酒造を訪問。同酒造代表と意見交換を行ったメンバーからは「芋の色や香りが残った和紙を焼酎ラベルに使いたい」と提案も出ました。

紙漉きを広く知ってもらうため、メンバーと小・中学生で和紙のはがきを作るワークショップも開催しました。模様には、焼酎の廃棄物や花屋で廃棄される花、粉碎した廃棄ガラスなど、市内事業者から提供を受けた廃棄物を使用。実際に和紙を作るのはメンバー自身もこの時が初めてでした。プロジェクトのリーダーである藤岡佑成さんは「漉く時は少しでも傾けるとよれてしまうので、ずっと水平にしておくのが大変だった」と、手漉き和紙作りの難しさを体感しました。

また、宮崎大学の谷田貝孝教授を講師に招いた商品開発検討会では「ランプシェードが作りたい」とメンバーから新たなアイデア

アも生まれました。12月20日(金)には、メンバーのアイデアを生かしたイベント「和紙あかReナイト」をMallmai まちなか広場で開催することが決定。瓶やろうそく、和紙のランプシェードに廃棄物などを再利用したランプの明かりが、まちなかを優しく照らし、幻想的な世界を作ります。

池田さんの思いと高校生の若い力が共鳴し、試行錯誤を重ねながらも着実に歩みを進める本プロジェクト。リーダーの藤岡さんは「私たちが取り組んでいるのはまちの記憶を紡ぎ、未来につなぐ挑戦」と力強く語り、「いろいろな素材を活用し、途絶えた伝統産業を復活させたい」とメンバーの木村夏蓮さんも意気込みます。輝く瞳でまっすぐに未来を見据える彼らの挑戦は続きます！

未来のまちのために



まちの記憶は生徒の記憶にも残り未来につながる

環境教育を推進する本校の取り組みも生かせる本プロジェクト。池田さんをはじめ多くの人の協力により思いが少しずつ形になりつつあります。また、この活動の中で生徒たちが自ら提案したり、どうすれば伝わるかと考え、行動に移したりする姿を見て、

彼らの成長を感じています。

今回知ったまちの魅力や出会った人は生徒1人1人の記憶に残り、消えることはないでしょう。卒業しそれぞれの道に進みますが、この記憶が生徒とまちを今後もつなげてくれると思います。

北郷 晶子さん
都城商業高校教諭
プロジェクト担当





「都城へ帰りたい」を

全力でサポート！

市では、故郷や家族の元を離れて暮らす人の「都城へ帰って暮らしたい（移住したい）」という思いに対し、その実現を積極的に支援しています。都城を離れて暮らす家族や友人に、本市の取り組みを紹介ください。また、今回は地元にてUターンして元気に暮らす2人の近況を紹介します。

◎問い合わせ 移住・定住サポートセンター

☎ 23-2542

安心の相談体制

移住を検討している人の相談

対応を専門的に行う「移住・定住サポートセンター」。移住の際の支援制度や子育て、仕事、住まいに関する



ことなどさまざまな相談事に柔軟に対応しています。センタースタッフが、一人一人の悩み事を丁寧に聴きながら、移住を検討している皆さんの不安や疑問を解消しています。

年々増加傾向にある移住相談。昨年度の新規相談件数は過去最高の4340件で、その結果3710人が移住しました。

充実の移住支援策

住まいや仕事探しのため本市を訪れる人を対象に、宿泊費やレンタカー利用料の一部助成のほか、移住後の暮らしをサポートする移住応援給付金制度を実施しています。移住・定住支援策について詳しくは、特設サイト「住めば住むほど都城」を確認ください。



仕事の不安を解消

同センターでは「雇用コーディネーター」を配置して、無料職業紹介を実施しています。雇用コーディネーターは、仕事を探している移住希望者の希望職種や条件などを聞き取り、求人企業と結びつけるマッチングを行い、就職をサポートしてい

ます。

今年度は10月末までに同センターを通して166人が本サポートを利用し、60人の就職が実現しました。

遠方からの相談もOK

同センターでは、窓口での相談対応だけでなく、遠方の移住希望者でも気軽に相談できるよう、電話やメール、LINEのほか、ウェブ会議システム「Zoom」を使用したオンライン相談も実施。十分に納得した上で移住を検討することが出来ます。



Web相談予約ページ

センタースタッフによる支援制度の説明のほか、就職相談にも応じていますので、気軽に利用ください。

まずは私たちに相談ください

Uターンをはじめ、移住は人生の大きな出来事で、さまざまな不安がつきものです。本センターでは、そのような不安を解消できるよう、丁寧かつきめ細やかに移住相談に対応しています。まずは気軽に相談ください。



移住・定住サポートセンター

中島 美浩 副主幹

徳山 卓さん (郡元町)



宮崎の美味しいを

地元都城から全国へ届けたい

高 校を卒業後、東京のフレンチレストランなどの勤務を経験して、3年前に妻と2人で私の地元都城にUターンしました。地元に戻るきっかけは老親の両親のサポートをするためでしたが、一度地元を離れたことで宮崎の食材の素晴らしさを改めて再認識することができました。現在は、料理人としての経験を生かし、カレー専門店「都城にゃんこや」を開業。県産食材などを使ったオリジナルカレーの開発やキッチンカーでの移動販売をしています。

約20年ぶりの地元での生活には正直不安もありましたが、技術や経験があれば世界中どこにいても仕事ができる時代。賃料や物価が高い都会に比べて、開業にかかるコストが少ないなど地方ならではのメリットがあることも感じています。

現在は、主に地元の皆さんにキッチンカーで料理を提供していますが、今後の目標は宮崎の素晴らしい食材を生かしたメニューを全国のお客様へお届けできるようにすること。まだまだ夢の途中ですが、ここ地元都城で挑戦を続けていきたいです。

離れて改めて感じる ふるさとの良さ



西村 真椰さん (野々美谷町)

東 京で看護師として働いていましたが、結婚・出産を機に、3年前に夫婦2人の地元である都城へ戻りました。都城を離れた間も、実家の両親から肉や焼酎を送ってもらったり、帰省すれば地元である山田の温泉に行ったりと、

都城が大好きな私たち夫婦にとって、家族や友人など頼れる人たちの近くで生活し、子育てできるのは、とても心強いことです。

都城に戻ってきて改めて感じたのは、子育てしやすいまちだということです。子育ての「3つの完全無料化」などの手厚い支援には助けられているほか、子育て支援センターも頻繁に利用させてもらっています。また、子どもと出かけると、優しく声を掛けてくれる人がいたり、買い物中に荷物を運んでくれる人がいたり、都城の人の温かさを感じる瞬間が多々あり、改めてふるさとの良さを感じています。

もうじき新しい家族を迎える予定の我が家。都城が大好きな私たち夫婦のように、子どもたちも都城でのびのびと育ち、ふるさを好きになってくれたらうれしいです。今後、東京で頑張ってきた看護師としての経験も都城で生かせたらと思っています。

STOP!

水道管凍結



今年も冬が到来。水道管が凍結すると最悪の場合は水道管の破裂につながり、漏水を引き起こす恐れがあります。今回は、水道管の凍結を未然に防ぐための予防策などを紹介します。

◎問い合わせ 上下水道局総務課 ☎23-4810

1 保温材などを準備



タオルや発泡スチロールなどの保温材とビニールテープを準備

2 「露出している水道管」にタオルなど保温材を巻く



タオルが濡れないよう保温材の上から、さらにビニールテープでしっかりと覆う



露出している部分にタオルを巻き、ビニールテープで補強する

もしも水道管が破裂してしまったら…



応急処置として、メーターボックスの中の止水栓を時計回りに閉める。止水後は、水道指定給水装置工事業者へ修理を依頼ください。

忘れずに撤去しましょう

虫の発生を防ぐため、冬が過ぎたら

3

「メーターボックス（量水器）」に発泡スチロールなどの保温材を入れる



発泡スチロールをビニール袋に入れ、メーター部分を避けてボックス内に詰める



上下水道局総務課
渡司 陶吾 主事

水道管にも冬支度を

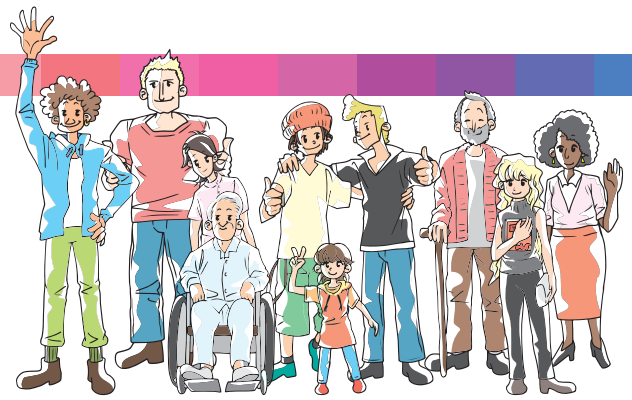
気温がマイナス4度以下のときや、最低気温が0度を下回る日が続くときは、水道管の凍結や、破裂の危険性が高まります。また、風が強い日はマイナス1、2度の気温でも凍結する場合があります。万が一水道管が凍結したときは、蛇口を閉めて外出ください。水道管の凍結に備えて飲料水を確保し

ておくことも大切です。

寒波予報が出た際は、水道管凍結に備えた対策をしておくことで安心して過ごすことができます。上下水道局では、水道管凍結防止対策を動画で分かりやすく紹介していますので、ぜひ活用ください。



12月4日～10日は 人権週間



12月10日は、国連が定めた人権デーです。日本では、この日を最終日とする1週間を人権週間と定め、人権啓発活動を実施しています。この機会に人権について考えてみませんか。

◎問い合わせ 生涯学習課 ☎23-0962

誰もが持つ大切な権利

人権は、生まれながらにして誰もが持っている大切な権利です。人種や性別、年齢に関係なく、すべての人が平等に尊重され、自由に生きる権利のことを指します。これを守ることで、みんなが幸せに暮らせる社会になります。

人権について学んでみませんか

市教育委員会では、ハロー市役所元氣講座で「人権感覚を磨こう」と題した出前講座を実施しています。身近な人権問題について考えるきっかけにしてみませんか。

●講師 社会教育指導員 川路 義和さん

●内容 人権の考え方や人権問題（LGBTQ+）、互いに認め合える社会にするための考え方など

※申し込み方法など詳しくは、市ホームページを確認ください



さまざまな人権問題

人権問題は決して、自分以外の「誰か」のことではありません。



障がい者への差別や偏見



高齢者を狙った悪徳商法や地域からの孤立



子どもへの虐待やいじめ



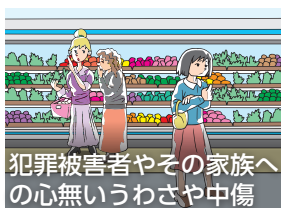
女性差別や配偶者からの暴力



その他 個人情報流出やプライバシーの侵害など



性自認・性的指向に対する差別や偏見



犯罪被害者やその家族への心無いうわさや中傷



言語や文化、宗教などへの差別や偏見

【関連イベント】 子どもすこやか講演会（無料）

バイオリンリストの増田太郎さんを講師に迎え「いまの自分で輝こう！」をテーマに、人権と青少年の健全育成を考える講演会とライブ演奏を実施します。

5歳からバイオリンを始めた増田さんは、20歳で視力を失うも、生命力あふれる演奏で多くの人に感動を与えています。

●日時 12月8日（日）

13時30分～15時30分

※人権啓発標語入賞者表彰式13時30分～14時、講演会14時～15時30分

●場所 総合文化ホール

●定員 682人 ※申し込み順

●申し込み市ホームページにある専用フォームまたは電話で生涯学習課





募集

社会教育功績者・優良団体

●推薦部門・対象

●社会教育功績者表彰

市内の社会教育関係団体に所属し、15年以上、積極的に社会教育の振興に取り組み、その業績が全市的に認められる人

●社会教育関係優良団体表彰

市内の社会教育関係団体で、自主財源による運営と10年以上にわたる活動があり、その業績が全市的に認められ他の模範となる団体

●申請 市ホームページに

ある推薦調書に必要事項を記入し、参考資料を添えて1月10日(金)までに生涯学習課

☎ 23-19545



県障がい者スポーツ大会参加者

●日程 5月11日(日)

●場所 県総合運動公園ほか

●個人競技部門

「身体・知的」陸上競技、水泳、フライングディスク、「身体・知的・精神」卓球、「身体」アーチェリー、「知的」ボウリング、「肢体不自由で車いすまたは立位のみ」ボッチャ

●団体競技部門

「精神」バレーボール、ミニバレーボール、グラウンド・ゴルフ

●申請 1月31日(金)までに障がい福祉課

☎ 23-12980

飲酒運転根絶宣言事業所・飲食店

市では、飲酒運転根絶を宣言した事業所や飲食店を「飲酒運転根絶宣言事業所」や「飲酒運転根絶宣言店」として認定しています。



●対象 市内の①事業所、②酒類提供飲食店

●申込方法 ①は申込書および宣言書②は申込書を作成し、ファクス、メールまたは総務課窓口

※詳しくは、市ホームページを確認ください

●申請 総務課

☎ 23-17183 FAX 25-7973

koizumi@city.miyakonojo.miyazaki.jp

市部活動指導員

熱意を持って子どもたちを指導してみませんか。

●申込方法

市ホームページの登録フォームに必要事項を入力

※登録は、指導員としての雇用を保証するものではありません

●問 学校教育課

☎ 23-19544



催し

都城広域定住自立圏構想協議会事業

道の駅・物産館周遊デジタルスタンプラリー(無料)

●期間 1月31日(金)まで

●対象 「道の駅」都城Niqull、道の駅山ノ口、星の駅たかざき、三股町物産館よかもんや、道の駅すえよし、道の駅おすみ弥五郎伝説の里、道の駅たからべ、道の駅松山やつちくふるさと村、志布志市特産品販売所港湾通り

※詳しくは、市ホームページを確認ください

●問 総合政策課

☎ 23-17161

23-17161



興玉神社夜神楽大祭(無料)

国指定重要無形民俗文化財「高千穂の神楽」が奉納されます。

●日時 12月14日(土) 16時～20時

●場所 興玉神社(安久町2955)

※中郷地区市民センターおよびJA都城安久支店から会場まで無料臨時シャトルバスを運行

●内容 高千穂町の秋元神楽保存会の神楽をはじめ、中郷中学校の吹奏楽部や石井流家元による津軽三味線の演奏など

●問 中郷商工会青年部

☎ 39-10334

アナログ・レコード倶楽部(無料)

手間をかけて音楽を楽しむひととき。アナログならではの音質をゆっくり堪能しましょう。

●日時 12月23日(月) 10時～11時

●場所 総合文化ホール

●問 総合文化ホール ☎ 23-17140

芸術文化協会加盟団体イベント

【敬山会書展(無料)】

●日時 1月7日(火)～13日(月) 9時～17時

●場所 市立美術館

●問 敬山会(谷口) ☎ 090-1502716497

【JBAソロコンテスト宮崎県大会】

●日時 1月11日(土) 9時30分～19時

●場所 総合文化ホール

●費用 千円

●問 日本吹奏楽指導者協会九州支部 宮崎県支部(中西) ☎ 090-1258516135

【日本フィルハーモニー交響楽団九州公演】

●日時 2月14日(金) 19時～

●入場料 S席6500円(4500円)・A席6千円(4千円)

※(一)内は大学生以下の料金

●問 日本フィル宮崎公演実行委員会 ☎ 098516916353



子育て支援センター 今月のオススメ行事

※その他の行事は、子育て支援センターのホームページでも確認できます



都城市子育て世代活動支援センター（ぶれびか） ☎36-5858

マタニティの会 スタイ作り
●日時 1/15(水) 14時～15時30分
●定員 5人 ※申し込み順

山之口地域子育て支援センター ☎57-3298

ベビーウルトラマン教室
●日時 12/11(水) 10時～11時30分
※要申し込み

山田地域子育て支援センター ☎64-3171

おもてなし料理 調理実習
●日時 12/13(金) 10時～11時30分
●定員 5組 ※申し込み順。材料費あり

東部地域子育て支援センター エンゼル ☎26-9587

あそびの広場（身体測定など）
●日時 12/19(木) 10時30分～11時30分
●定員 10組程度 ※申し込み順

高崎地域子育て支援センター たんぽぽ ☎62-0027

野添先生の筆文字遊び
●日時 12/18(水) 10時30分～11時30分
●定員 7組 ※申し込み順



講座・教室

都城島津邸学芸員による 古文書講座（初級・全5回）

江戸時代の読みやすい史料を使って古文書を楽しく読み解いてみませんか。



●日時 1月11日(土)・25日(土)、2月8日(土)・22日(土)、3月8日(土) 13時30分～15時30分

●場所 都城島津伝承館

●定員 20人 ※申し込み順

●費用 千円

●申込 12月8日(日)から1月8日(水)までに都城島津邸
☎23-21116 FAX 36-4019

都城メンチ親子食育フッキング

●日時 1月18日(土) 10時～13時

●場所 「道の駅」都城NiQLL

●対象 小・中学生と保護者

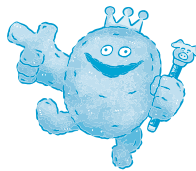
●定員 6組

※1組3人まで。申し込み順

●費用 1人500円（材料費）

●内容 観音池パークの馬場康輔さんら調理担当による都城メンチを使ったオリジナルバーガーづくり

●申込 12月27日(金)12時までにみやこんじょPR課 ☎23-2193



都城メンチ
オリジナルキャラクター
メンチ王

都城NiQLL主催の教室

●日時・定員・費用

①ベーコン＆ウインナー燻製教室

12/27(金) 10時～16時 10人
9千円

②チャレンジ ベーコン＆ウインナー燻製教室

1/11(土) 10時～13時 10人
4500円

③ベーコン燻製教室

1/17(金) 10時～16時 10人
7千円

●場所 「道の駅」都城NiQLL

●その他 エプロン、三角巾、保冷バッグを持参

※申し込み順。詳しくは

都城NiQLLホームページを確認ください



●申込 ①は12月18日(水)、②は1月2日(木)、③は1月8日(水)までにコニクル都城 ☎38-5529

都城地域高等職業訓練校

●科目・日時・受講料・開講日

フラワーアレンジメント科(全10回)

①隔週金曜日 ②隔週土曜日
9時～12時 2万3千円
①1/10(金)、②1/11(土)
※定員①は2人、②はなし

洋裁科(①全12回・②全20回)

①隔週土曜日 9時～12時30分、
②毎週木曜日 9時30分～15時
①2万3千円、②5万円
①1/11(土)、②1/16(木)
※定員各5人。申し込み順

手編科(全20回)

毎週火曜日
10時～15時 3万5千円 1/14(火)

着付科(全10回)

毎週木曜日 ①13時～15時、②19時～21時
1万8千円 1/16(木)

エッセルの基本と応用講座(全8回)

毎週木曜日 19時～21時
2万円 2/6(木) ※3人以上で開講

はじめてのパソコン講座(ワード)(全8回)

毎週土曜日 10時～12時 2万円
1回5000円、8000円 2/8(土)
※3人以上で開講

●申込 各開講日の10日前までに都城地域高等職業訓練校
☎23-2316



相談

空き家個別相談会（無料）

空き家の相続や売買、利活用について相談してみませんか。

●日程・場所

1/16(木)	西岳地区公民館
1/30(木)	山田総合センター
2/14(金)	高崎福祉保健センター

●時間 9時～16時40分

※1組40分。申し込み順

●対象 市内に空き家を所有する人
●申込 12月25日(水)までに空き家相談センター ☎23-8067



お知らせ

パブリックコメント

市では、次の計画を策定するに当たり、広く意見を求めます。

※市ホームページにも掲載

①第4次都城広域定住自立圏共生ビジョン

②都城市こども計画

③地域福祉計画（第4期）

④第2期都城都市教育振興基本計画

提出書類

公表の場所で配布する「意見・情報提出書」を提出ください

提出方法

住所、氏名または団体名を記入し、封書で①総合政策課、②こども政策課、③福祉課、④教育総務課（〒885-8555）へ郵送または持参。ファクスやメール、公表の場所でも提出できます。住所や氏名などの記載がない意見に対しては、市の考えを公表しない場合があります

意見の提出期間

①1月6日(月)まで

②③12月2日(月)～1月6日(月)

④12月6日(金)～1月6日(月)

公表の場所

①総合政策課、情報公開コーナー（市役所本館1階）、各総合支所地域生活課、各地区市民センター
②こども政策課、情報公開コーナー、

各総合支所地域生活課、各地区市民センターほか

③福祉課、情報公開コーナー、各総合支所地域生活課、各地区市民センター、都城社会福祉協議会、市立図書館

④教育総務課、情報公開コーナー、各総合支所地域生活課、各地区市民センターほか

申問①総合政策課

☎ 23-7161 FAX 23-2675

s-tochi@city.miyakonojo.miyazaki.jp

②こども政策課

☎ 23-2684 FAX 23-2620

kodomoseisaku@city.miyakonojo.miyazaki.jp

③福祉課

☎ 23-0963 FAX 24-1188

fukushi@city.miyakonojo.miyazaki.jp

④教育総務課

☎ 23-9543 FAX 24-1989

kyokusounu@city.miyakonojo.miyazaki.jp

年末年始のMallmail休館

●休館日 12月31日(火)～1月2日(木)

●対象施設 市立図書館、未来創造ステーション、まちなか広場、まちなか交流センター、中核施設附帯駐車場

※ウエルネスパーキングおよび中央バス待合所は通常通り営業

問 商工政策課 ☎ 23-2983

生涯学習課 ☎ 23-0962



年末年始のごみなどの収集

可燃(燃やせるごみ)・資源ごみ収集日 ※不燃(燃やせないごみ)の収集はありません

収集地域		12/27 (金)	12/28(土)・ 29(日)	12/30 (月)	12/31 (火)	1/1(水)～ 5(日)	1/6 (月)
本庁管内	月・木曜日		収集なし	可燃		収集なし	可燃
	火・金曜日	可燃			可燃		
	資源ごみ	志和池中郷					
総合支所管内	山之口			可燃			可燃
	高城	資源2 (第9～20自治公民館)		可燃			可燃
	山田			可燃			可燃
	高崎	可燃			可燃		

問 環境業務課 ☎24-5560 ※24時間ごみ収集情報 ☎22-5374

施設への直接搬入できる日

【受入時間】 8時30分～16時30分(12時～13時を除く) ○開設 ×閉設

施設	12/27 (金)	12/28 (土)	12/29 (日)	12/30 (月)	12/31(火)～ 1/4(土)	1/5 (日)	1/6 (月)
クリーンセンター	○	×	○	○	×	○	○
リサイクルプラザ	○	×	○	○	×	○	○
一般廃棄物最終処分場	×	×	○	○	×	○	×

ラジオ番組の
案内

◆MRTラジオ(AM放送936kHz、ワイドFM90.4MHz)
「みやこのじょうドキドキナビ」
毎週月～金曜日(祝日を除く) 15:30～15:45



NPOのイベント情報



※詳しくは、市ホームページを確認ください

みやこんじょボランティアフェスティバル

- 日時 12/15(日) 10時～15時
- 場所 Mallmall まちなか広場ほか
- ②みやこんじょボランティアフェスティバル実行委員会(ボランティアセンター) ☎25-7318

おひとりさまシニア女性が元気になる相談会「これからの人生を明るく過ごすために」

※要予約

- 日時 12/22(日)、1/11(土) 10時～16時
- 場所 NPO法人ライフサポートセンター HAPPY(志比田町7190)

※対面または電話での相談可

- ①② ライフサポートセンターHAPPY(八反田) ☎090-2855-0482

福を招くしめ縄づくり講座 ※要予約

- 日時 12/22(日) 午前の部:10時～12時
午後の部:13時～15時
- 場所 五十市地区公民館
- 費用 2千円(材料代、保険料)
- ①② 杏カフェ annecafe.152811@gmail.com

市有財産の売却

●物件・地目・地積・建設年・最低売却価格

旧山之口中央保育所
(山之口町花木字銭電2298番地8外4筆)

宅地および畑 4470・16平方メートル
建物 446・4平方メートル
昭和51年
519万円

●入札日時 1月22日(水) 15時～

●入札場所 市役所本館3階対策班活動室

●入札参加資格

次の全てを満たすもの
・市税および消費税などの滞納がない
・暴力団対策法などに規定する暴力

団員またはその関係者でない
①② 12月26日(木)15時までに保育課
☎23-4894

都城市物価高騰対策！
暮らし応援券の利用期限は
1月31日(金)までです

応援券の使い忘れに注意ください。
黄色の地元応援券は県内に本店または本社のある取扱店舗のみ利用できます。利用可能な店舗にはポスターを掲示しています。

※詳しくは、市ホームページを確認

①② 暮らし応援券事務局
☎23-8078



し尿収集

12月13日(金)受付分まで年内に収集

12/28(土)	緊急に備え、当番が待機
12/29(日)・30(月)	休業
12/31(火)	緊急に備え、当番が待機
1/1(水)	休業
1/2(木)	緊急に備え、当番が待機
1/3(金)	休業
1/4(土)	緊急に備え、当番が待機
1/5(日)	休業
1/6(月)	通常どおり収集

①(株)都城北諸地区清掃公社 ☎38-0234



市道の動物の死骸収集

【収集時間】8時30分～17時15分

12/30(月)～1/3(金)	(株)エコロ ☎090-6295-7752
-----------------	--------------------------



市道以外の動物の死骸収集

国道10号	国土交通省 ☎0985-69-3697
国道10号以外の国道	都城土木事務所 ☎23-4512
県道	



施設への直接搬入の処分料金

施設	一般家庭	処分料金(税込み)	問い合わせ
クリーンセンター	燃やせるごみ、燃やせる粗大ごみ	1回につき50kgまでごとに250円 犬・猫死体1体につき500円	☎45-6677
リサイクルプラザ	燃やせないごみ、資源ごみ、燃やせない粗大ごみ	1回につき300kg以下無料 ※20kg超過ごとに110円	☎36-3900
一般廃棄物最終処分場	埋め立てごみ(がれき・焼却灰など)		☎36-3653

お知らせ

令和6年

社会保険料(国民年金保険料)

控除証明書の送付

1月1日から9月30日までに、国民年金保険料を納付した人を対象に、控除証明書を11月上旬に送付いたします。確定申告の際に使用ください。※再発行は、都城年金事務所へ連絡ください

問 都城年金事務所 ☎23-2571

産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

国民年金第1号被保険者が出産をした際、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除されます。

出産予定日の6カ月前から届け出ができます。

●対象 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人

●免除期間 出産予定日、または出産日が属する月の前月から4カ月間

申 問 保険年金課 ☎23-2629
都城年金事務所 ☎23-2571

令和7年度

競争入札参加資格の追加受け付け

●有効期間

4月1日～令和8年3月31日

【建設工事】

競争入札参加資格受け付けと同時に、建設業者工事施工能力(等級格付)審査を行います。

●日程 1月8日(水)～29日(水)(郵送の場合は1月27日(月)必着)

●格付業種 ①土木一式工事、②建築一式工事、③電気工事、④管工事、⑤舗装工事、⑥水道施設工事

●格付対象 市内に本店があり、市の有資格業者名簿に登録されている事業者

【測量・建設コンサルタントなど】

●日程 2月3日(月)～25日(火)(郵送の場合は2月21日(金)必着)

※詳しくは、市ホームページを確認ください

申 問 契約課 ☎23-2122

1月の巡回がん健診(要予約)

【乳がん検診】

●対象 40歳以上の和暦で奇数年生まれの女性、または無料クーポン券対象者 ※申し込み順

●日程・場所

1/10(金)	②山之口総合センター ④妻ヶ丘地区公民館
1/14(火)	①③コミュニティセンター
1/30(木)	②西部保健センター (高崎福祉保健センター) ④山田体育館

●受付時間 ①9時～11時30分、②9時～12時、③13時～15時30分、④

14時～17時

●定員・検診料 各回30人 2千円

【子宮頸がん検診】

●対象 20歳以上の和暦で奇数年生まれの女性、または無料クーポン券対象者、個別通知者 ※申し込み順

●日程・場所

1/14(火)	①②コミュニティセンター
---------	--------------

●受付時間 ①9時～10時30分、②13時～14時30分

●定員 ①80人、②50人

●検診料 1300円

申 問 予約フォーム、電話または健康課窓口
☎23-2765

成人記念ロードレース大会に伴う車両規制(進入禁止)

●日時 1月19日(日)

9時30分～11時30分

●規制区間 都城運動公園(佐々木スポーツ前)～広原五差路

問 都城市陸上競技協会事務局

mac_350@yahoo.co.jp

社会保険料控除証明書の発行

確定申告や住民税申告時の社会保険料控除のために使用する、国民健康保険税納付証明書や後期高齢者医療保険料納付証明書、介護保険料納付証明書を1月中旬に発送します。

特別徴収の人には送付しません。

窓口で証明書の交付を受ける場合は、自身の写真付き本人確認書類が必要です。また、住民票上別世帯の人が窓口で交付を受ける場合は、委任状も必要です。

※委任状は、①証明書が必要の人の住所・氏名、②代理申請および受領する人の住所・氏名、③希望する納付証明書の年が記載されていれば、様式は問いません

問 保険年金課 ☎23-7144
介護保険課 ☎23-2596

看護職の復職支援

県看護協会では、安心して職場復帰できるよう、看護職を対象とした復職のための研修を行っています。

※詳しくは、県看護協会ホームページを確認

申 問 県看護協会

☎0985-5814525

早水公園第6駐車場などの利用制限を実施します

祝吉地区体育館の移転に伴い、12月中旬から早水公園第6駐車場などの利用制限を予定しています。

※詳しくは、市ホームページを確認ください

問 スポーツ政策課

☎23-9546



休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00

※歯科は17:00まで

◎医療情報ネット(ナビイ)も利用ください



医療情報ネット

月日	医療機関名	電話番号
12/22 (日)	政所医院 (内・小)	58-2171
	坂元医院 (内・胃)	22-0360
	ホームクリニックみまた (内・呼)	52-1348
	山路医院 (外・内)	64-3133
	いのまた整形外科クリニック	36-6272
	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
	中央歯科	25-0007
12/29 (日)	原田医院 (内・小・外)	26-3330
	野辺医院 (内・胃)	22-0153
	いづみ内科医院	22-7111
	とまり内科外科胃腸科医院	52-1135
	寺本整形外科医院	22-1171
	いそいち産婦人科医院	22-4585
	みまた陽だまり歯科	57-6700
12/30 (月)	柳田病院 (小・内)	22-4862
	有川呼吸器内科医院	24-6677
	ライフクリニック (内)	39-2525
	吉見クリニック (外・整・内)	58-5633
	きたむら皮膚科クリニック (皮・アレ)	38-7300
	やの耳鼻咽喉科	27-5222
	一万城安楽歯科医院	26-1118
12/31 (火)	ふくしまクリニック (内・消・小)	46-5001
	ベテスダクリニック (内)	22-1700
	長倉医院 (内)	52-2109
	都北ごとうクリニック (外・消・呼・乳・肛)	38-6060
	さかいクリニック形成外科 ・皮ふ科	57-0155
	すみ産婦人科医院 (産・婦)	23-1152
	あさお歯科	52-8148

※診療機関は変更することがあります

詳しくは、テレホンサービス(医師会 ☎23-5555、歯科医師会 ☎25-4100)で確認ください

●休日当番薬局

12/22(日)	高城、かじや牟田町、サンライト三股、 そうごう山田、ひなた五十市、 三股マリンバ
12/29(日)	白山、あい上町、大光
12/30(月)	東町、そうごう上川東、リブ、グリーン、 ケーアイ吉尾、ケーアイ都城
12/31(火)	トロン、そうごう三股仲町、ひむか都城、 大王町、東町マリンバ

子育ての輪を広げませんか

市では、子育て中の親子に対する情報提供を目的に、各種イベントや講習会などを開催する子育てサークルや子育て支援団体を市ホームページで紹介しています。

●要件 次のいずれかの活動を定期的に実施し、市内に主たる活動の拠点がある子育てサークルや子育て支援団体

- ・子育て中の親子が交流できる場の提供および交流の促進
- ・子育てなどに関する相談および援助
- ・子育てなどに関する講習会などの実施および子育て支援に関する知識・技術向上

※詳しくは、市ホームページを確認ください
申問 こども政策課
☎23-2684



関之尾公園スノーピーク都城情報 「スノーピーク都城キャンプファイ ルドが2024年度グッドデザイン 賞を受賞」

グッドデザイン賞審査委員会からは、「行ってみたくなるような素晴らしい空間に仕上がっている」と高い評価を得ました。
※詳しくは、グッドデザイン賞ホームページを確認ください



「市内焼酎4蔵とスノーピークの共 同開発による焼酎などを発売」

本市の強みである「肉と焼酎」の市内事業者と株式会社スノーピークとの商品開発がスタート。
第1弾は、市内焼酎4蔵(大浦酒造、霧島酒造、都城酒造、柳田酒造)とスノーピークがタイアップした焼酎および梅酒が発売されて



います。詳しくは、スノーピークホームページを確認ください。
※本号の特集「関之尾公園再生から始まる」の4～13ページを併せてご覧ください



「クリスマスマルシェ」

日時 12月14日(土)・15日(日)
10時～16時

●場所 スノーピーク都城キャンプ
フィールド

※詳しくは、スノーピーク都城ホームページを確認ください
問 みやこんじょPR課
☎23-2615



1月は償却資産の申告月です

自営業を営んでいる人(事業主)は、1月1日現在の償却資産の所有状況について申告が必要です。

◎問い合わせ 資産税課 23-2124



市ホームページ

固定資産税の「償却資産」とは

土地や家屋以外で事業用に使われる資産のことです。事業のために使用する構築物や機械、器具、車両、備品などが償却資産に当たり、課税の対象となります。

【申告の対象となる事業主の例】

- ・病院や建設業、工場などを経営している
- ・商店や飲食店、理・美容室などを経営している
- ・農林畜産業を営んでいる
- ・アパートや貸家、駐車場の賃貸を行っている
- ・市内に太陽光発電設備を設置し、売電事業を行っている

【申告の対象とならない資産】

自動車税や軽自動車税の対象となる車両や、家屋として課税の対象となる資産などは対象外です。

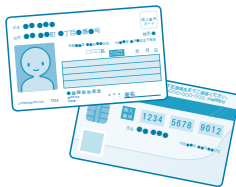
申告の方法

12月中旬に申告者に対して市が送付する申告書に、令和7年1月1日現在の償却資産の所有状況を記入し、

1月末日までに資産税課または各総合支所地域生活課、各地区市民センターへ提出ください。申告書は、資産税課窓口や市ホームページからも入手可能です。

【留意事項】

申告には、提出者のマイナンバーカードや運転免許証などの本人確認書類が必要です。詳しくは、資産税課窓口で配布する「償却資産申告の手引き」や市ホームページを確認ください。



対象となる償却資産は1月末日に全て申告ください

事業を廃業したなどの理由で、償却資産を所有しなくなった場合も、必ず申告ください。

【申告しなかった場合】

正当な理由のない未申告や、虚偽申告などの行為は、罰金などの罰則が科されます。

建物の新築などの届け出・固定資産の減額制度

建物を新築や増築、取り壊した際には、届け出が必要です。また、住宅を省エネや耐震などのために改修した場合、条件を満たすことで固定資産税を減額する制度があります。

◎問い合わせ 資産税課 23-2124

建物の新築・増築・取り壊しの届け出

●対象となる建物

住宅や店舗、事務所、病院、工場、倉庫などの建物。面積にかかわらず、要件を満たす場合は届け出が必要

●対象となる行為

- ・建物を新築または増築したとき
工事が終了した建物は、現地調査を実施。以前に建築された建物でも、未調査の場合は調査が必要
- ・建物を取り壊したとき
取り壊しの連絡がない場合は、課税される場合あり。一部取り壊しも含め、事前連絡が必要

固定資産税の減額制度

申告の翌年度分のみ、各基準に該当する工事種別に応じて減額します。

●申請方法

改修後3カ月以内に、申請書に領収書や写真などを添付して提出

※内容により添付書類が異なります。詳しくは、着工前に連絡ください

●住宅の要件

- ・省エネ改修 平成26年4月1日以前に建てられた住宅
- ・耐震改修 昭和57年1月1日以前に建てられた住宅
- ・バリアフリー改修 新築された日から10年以上経過した住宅。65歳以上の人や要介護・要支援認定者、障がい者の居住する住宅が対象
- ・長期優良住宅化改修 省エネ改修工事または耐震改修工事によって長期優良住宅の認定を受けた住宅
- ・大規模改修マンション 新築された日から20年以上経過していて、過去に長寿命化工事を行っている10戸以上のマンション

●その他 賃貸住宅は、耐震改修を除き減額の対象外。詳しくは、市ホームページを確認ください

詳しくは、市ホームページを確認ください



安全・安心 情報

Safety and security
information

◎問い合わせ
消費生活センター
☎23-7154

副業や投資の勧誘に関する トラブル増加中！

S N Sで副業や投資の広告を見たことはありませんか。興味を持ち連絡すると、中には高額なサポート契約などを勧めてくる場合があります。「お金がない」と断っても「副業の収入で返済できる」と遠隔操作や画面共有アプリをインストールするよう指示され、ネットで貸金業者からの借り入れに誘導されるケースも散見されます。

「簡単に稼げる」「もうかる」ことを強調する広告をうのみにせず、慎重に判断し、安易にアプリをインストールしないように注意しましょう。



不安に思ったときやトラブルにあったときは、すぐに近くの消費生活センターや警察に相談ください。

地域おこし 協力隊便り

Vol.09

地域振興課

たにがみ たくや
谷上 拓哉 さん



空き家・空き店舗を活用して、地域を豊かに

今年5月に大阪から移住してきました。これまで縁もゆかりもなかった都城。当初は不安もありましたが、市街地の利便性と郊外の豊かな自然が調和した魅力的な土地柄や、日々の暮らしや仕事などで接する市民の皆さんの温かさに触れながら、充実した毎日を過ごしています。

協力隊の活動では、中山間地域に増加している空き家・空き店舗を活用した出店のサポートを行っています。新しいお店のオープン希望する皆さんの相談に応じ、飲食店や物販など多様な事業展開を支援することで、中山間地域の魅力を引き出し、活性化を目指しています。出店を考えている人は、ぜひ相談ください。

◎問い合わせ 地域振興課 ☎23-7146

● あなたの年代は？（○をつけてください）

10代 ・ 20～30代 ・ 40～50代 ・ 60代以上

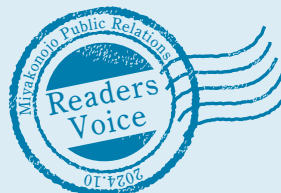
● 12月号で特に興味を持ったページのタイトル

● 12月号を読んだのわたしの一言

● 最近の関心事や身の回りのことなど

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選者発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません



読者のお便り

10月号に寄せられた
皆さんからのお便りを紹介
します

「室町時代の文化と南九州」の記事を読んで、
動乱の時代を生き抜いた先人たちの甲冑などの
貴重な文化財を間近で見れることに感激しました。
(梅北町 M・Kさん)

表紙の東霧島神社の写真に目を惹かれました。
撮影者の思いが伝わってくる一枚。自宅の壁に
飾りたいと思います。
(大岩田町 モンシェリーココさん)

今月のレシピの記事を読み、とても参考になり
ました。レシピ通りに豚細切れ肉を使うことで、
簡単にやわらかく作ることができました。
(早水町 R・Kさん)

他人事ではない空き家の問題。実家を片づけ
たいと思いながら手がつけられないままですが、
記事を読んで早めに取り組みたいと思いました。
(山之口町富吉 S・Iさん)

点線に沿ってお切りください（郵便はがきでも可）



木質バイオマス発電施設を備えるMT エナジー株式会社

山之口町のGTエナジー有限公司が中心となり、地元企業19社で令和元年に設立したMTエナジー株式会社。同社は、県西初の木質バイオマス発電所で、地元の林業・製材業で発生する林地残材や未利用間伐材、木くずなどを利用した発電を行っています。林地残材などをエネルギー源とする本発電は、「植える・育てる・使う」という森林整備のサイクル促進や、廃材の流通コスト削減、林業従事者の減少などの課題解決にも期待が寄せられていて、森林資源

Corporate Power

都城をけん引する企業を紹介

企業の力

Vol.51

MT エナジー株式会社

☎58-8100

林業の担い手不足が課題となる中、若い世代の育成にも力を入れている同社。市内の高校での事業説明や若い人が働きやすい職場環境づくりにも取り組んでいます。「森林資源を地域内で循環させ、エネルギーの地産地消により都城を活性化したい」と語る坂元さんの瞳には、地域の林業の未来を支える挑戦への意欲が輝いていました。

令和5年3月に発電所が本格稼働。従業員15人で力を合わせて安定した電力供給を実現しています。「本格稼働が始まったばかりで課題はありますが、皆で力を合わせて乗り越えています。新しい企業だからこそ、自分らで創っていく楽しみもある」と話すのは運転業務主任の坂元昇さん。異業種から転職した坂元さんは、未経験の中、大規模な発電設備の仕組みや操作を一から熱心に学び、稼働して間もない本発電所を支えています。



運転業務主任 坂元昇さん

今月の読者プレゼント



PEMギフト券 千円分 5人

プレゼント提供事業者

PEM-pizza earth and me- (天神町19-18) ☎66-8582

今年5月にオープンしたPEMから、食事や買い物に使えるギフト券をプレゼント。薪窯で焼き上げるナポリピッツァをはじめとした料理や、人にも地球にも優しいエシカルな食品の量り売りをお楽しみください。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、12月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

◎応募締め切り 12月31日(火) 当日消印有効

◎当選者発表 本紙2月号

◎10月号当選者 S.Iさん ほか9人

◎10月号応募総数 198通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

POST CARD

85円切手をお貼りください

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行

(広報都城 No.228 2024年12月号)

フリガナ

氏 名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルを表示します

住 所 □□□□□□

電話番号 () —

点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

雪をかぶった梅の木が寒さにじっと耐える姿と、穏やかな日差しの中で咲き誇る姿を、2枚1組で表現した本作。

作者の山内多門は、明治から昭和初期にかけて活躍した本市を代表する日本画家の一人です。自然の景観を描く山水画を得意とした多門は、墨の魅力である濃淡の豊かさを巧みに使い分けた作品を数多く残しました。

背景いっぱいの薄墨で冬の薄暗い空を表し、雪の白さをより際立たせた「凌寒」と、白くかわいらしい梅の花が満開に咲き誇る姿と木の表皮の黒々とした力強い様を描いた「迎春」には、多門の技巧が存分に発揮されています。

段々と寒さを増すこれからの季節にふさわしい趣を感じさせる本作は、厳しい寒さの冬から暖かな春へと季節が移ろうストーリーも想像させます。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

「梅二題」

山内 多門 作 (1917年)



「凌寒」



「迎春」

| History exploration |

歴史探訪！

～正月を迎えるための伝統行事～ 「シラスまき」「オヤシ床(オヤシづくり)」

年の瀬の12月28日・29日に、シラス（火山灰）を自宅の敷地一面にまく都城盆地の伝統的な風習である「シラスまき」。雪や塩に見立てた白いシラスをまくことで、場を清め、先祖の霊を迎え清新な気持ちで新年を迎えるだけでなく、牛馬の寝床にしたり、冬場の霜解けや雨で泥が付着したりするのを防ぐ役割も兼ねていました。一方で、シラス層は崩れやすく採取中の人々が下敷きになる事故が度重なったため、昭和30年代を境に徐々に姿を消していきました。それでも一部の家庭では、先人の思いを受け継ぎこの伝統を守り続けています。

また、都城盆地の正月料理に欠かせない「オヤシ」は、かつては家庭で準備するものでした。湧き水の水源近くの小川で、むしろ・わらで覆ったオヤシ床を作ったり、湧き水を利用できない家庭では、大豆が入ったざるを井戸に吊るしたりして、オヤシを育てていたそうです。



今町愛宕神社のシラスまき

大豆の子だくさんにあやかり、子孫繁栄を願う食べ物とも言われています。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



先込式火縄銃（薩摩筒）銘 薩州住重則

先込式火縄銃（薩摩筒）銘 薩州住重則

南九州を中心に普及していた火縄銃「薩摩筒」。製作者は江戸初期に兄と共に鹿児島城下で活動していた鉄砲鍛冶師の石神彦兵衛重則です。当時、鉄砲製作は武士が担っていて、重則は石神という名字をもっていることから武士であることが分かります。

この銃には朱漆が塗られ、唐草や雷と雲の文様などは金象嵌（彫った溝に純金を埋め込む技法）で施されるなど、鹿児島藩独自で磨かれた銃細工が見事な様を見せています。これは当時、銃の一大生産地であった江戸や堺、国友（滋賀県長浜市）産の銃の形や装飾とは全く異なります。また、20代島津久茂も狩猟時に使用していた本銃は「久茂御狩筒」とも伝えられていて、その装飾や傷み具合から鉄砲好きだった久茂のこだわりも感じられます。

鉄砲伝来から50年余りが経った江戸初期に鹿児島藩で生産されていた本銃。その技術などから同藩の独自性などがうかがい知れる貴重な史料です。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

※本史料は12月14日(土)から開催する収蔵史料展で展示します



天文台上空

ふたご座流星群の季節がやってくる
年間三大流星群の一つである「ふたご座流星群」。条件さえ良ければ、毎年ほぼ一定して多くの流星を見ることができるといわれています。
今年、流星群が最も活発に活動する「極大」を迎えるのは12月13日(金)夜から14日(土)明け方にかけて。この日、たちばな天文台では夜間延長開館を実施します。たちばな天文台職員による星空の解説と、屋外での観



観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介!

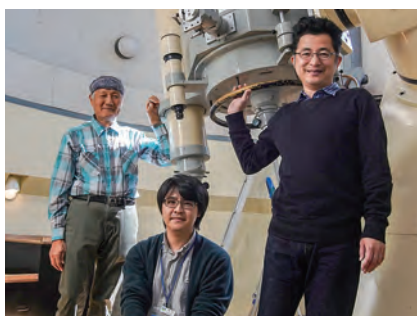
ふたご座流星群で幸せ上々

◎問い合わせ
みやこんじょ PR課 ☎23-2615

ふたご座流星群観望会

- 日程 12月13日(金) 21時～翌2時
 - 場所 たちばな天文台
 - 入館料 中学生以上310円、小学生110円
未就学児無料
 - その他 防寒対策のうえ来館ください。
天候により中止する場合があります。
- ※申し込み不要
- ◎問い合わせ
たちばな天文台 ☎62-4936

私たちが解説します。
一緒に流星群を観察しましょう!



(左から) 葦部樹生台長、中川昂さん、
いわなぐち 岩穴口栄市さん

望会を実施する予定で、天気などの条件がそろえば1時間におよそ30〜40個もの流星群を観望できる見込みです。
この機会にたちばな天文台で星を観望し、夜空に思いをはせてみませんか。

新刊紹介

おすすめ図書

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



どんなかんじかなあ

中山千夏(ぶん)、自由国民社(出版)

ひろくんの友達のまりちゃんは目が見えない。「見えないって、どんなかんじかなあ」。しばらく目をつぶってみると、いつもは気が付かなかったたくさんさんの音が聞こえてきました。



手はポケットのなか

ヴェロニク・プーラン(著)、白水社(出版)

聞こえない親のもとに生まれた、聞こえる子ども「コーダ」。音声と手話、物音と静寂、二つの世界を行き来する著者が家族への愛や怒り、周囲へのいらだちを赤裸々に綴った1冊です。

【市立図書館】 ●休館日/12月31日～1月2日
●開館時間/9:00～21:00

【高城図書館】 ●休館日/12月3日・10日・15日・17日・24日・28日～31日、1月1日～4日・7日
●開館時間/9:30～18:00

まちなか de わくわく

創業テストマーケティング Shoppa! ショッパナ



「Shoppa!」は、創業予定者が企画した商品やサービスを試験的に販売・提供するイベントで、来場者の感想や意見を今後の事業につなげることを目的に開催しています。当日アンケートに回答した人には、ささやかなプレゼントを準備しています。ぜひ来場ください。

■日時 12月7日(土) 15時～20時

■場所 Mallmall まちなか広場

◎問い合わせ 都城まづくり株式会社
☎36-5720



まちなか

私の夢

富重 さあや 咲郁さん 安久小6年

世界で活躍するピアニストになって
たくさんの人に感動を与えたい



都 城 市 現 住 人 口

	令和6年11月1日現在	前 月 比	前 年 比
世 帯 数	73,744世帯	(18)	(1,350)
人口総数	159,519人	(-51)	(1,284)
男 性	75,096人	(-32)	(676)
女 性	84,423人	(-19)	(608)

スマートフォンから
も統計情報を
確認できます。



※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

今月は関之尾公園を特集。迫力ある自然景観や来場者のたくさんの笑顔届けたいと思い、10年分、いや一生分と言えるほどカメラのシャッターを切りました。締め切りのため、秋の彩りは掲載できませんでしたが、本号の発行時期は、まさに木々が色づく季節。ぜひ、皆さんの目で関之尾公園の秋の風景を体感ください。(博)

休日は家でんびり過ごすことが多い超インドア派な私ですが、最近挑戦したいことが見つかりました。今月の関之尾公園特集の取材で知ったEバイクでのサイクリングです。電動アシスト機能付きの自転車なので、体力に自信がない人も楽しめるのが魅力。ひんやりとした風を切りながら、車とは違う景色を楽しみたいです。(茉)

姉の第1子が誕生し、ついに私もおばさんデビューをしました。女性率の高い我が家に男の子が。もちろん私や両親、祖父母みんなメロメロです。最近はお宮参りやお食い初めなど、節目の行事に込められた意味や願いを調べることが関心事になっています。甥っ子の誕生で生きがいや幸せが倍増しました。(志)

都城フィロソフィ②

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第1部 素晴らしい人生を送るために

第2章 正しい考え方を持つ

あいさつが全ての基本

あいさつが全ての基本です。あいさつは、社会生活を営む上で欠かせないものです。したがって、簡単なあいさつすらきちんとできない人が、難しい仕事をすることなどできません。

どんなときでも、相手より早く、自ら笑顔であいさつする姿勢を持ち続けることが重要です。

あいさつによって、する側もされる側も、気持ちよく一日を過ごすことができます。職場においても、あいさつをきっかけとした会話で、さまざまな情報や仕事のヒントを得ることができます。

あいさつは、より良い人間関係を築く第一歩です。職場環境を良くし、職員の資質をより一層高めるためにも、あいさつに心を込めることが大切です。

届けたい都城の風景



「コスモスと霧島山」 (野々美谷町)



「夕暮れの霧島山」 (山之口町富吉)

令和6年度 第70回都城市美術展

市美展

都城圏域の芸術文化の向上や情操教育の振興などのため開催している都城市美術展。今年度は市内外から373点の作品が出品され、市内出身で元美術教員の上田雄二さんの「追憶の形象'20」をはじめ、28点が入賞しました。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447



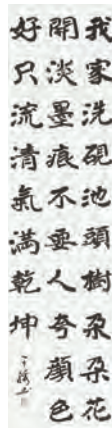
市美展大賞 「追憶の形象'20」 上田 雄二



都城市教育長賞 「やすらはで」 後藤 草州



山田新一賞 「記憶の中の街」 米山 弘子



審査員特別賞 「墨梅」西村 可綏



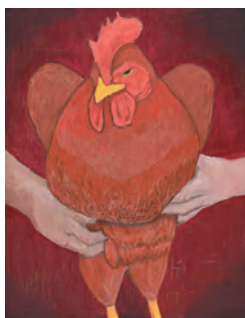
都城市長賞 「白夜」 上埜 芳信



審査員特別賞 「生きて生きて生き抜く一本杉」 岡村 恵子



審査員特別賞 「余情」 足立 一美



審査員特別賞 「捕まえた」 久保 香晴



都城市議会議長賞 「放流」 白坂 伸子